

【参考】午前にあそびバ！・午後にキッズチャレンジを組み合わせた場合のスケジュール

※参考スケジュールです。組み合わせにより異なるため、詳細は【資料①】をご確認ください。



紹介動画



子どもたちに 夢と元気を



SOMPO BALL GAME FESTA

「やってみたい」に出会うとき



「SOMPOボールゲームフェスタ」は、
子どもたちの健康と成長を応援するスポーツイベントです。
本イベントを通じ、地域の皆様とともに、
より多くの子どもたちに夢と元気を届けてまいります。

同封の募集要項と併せてご覧いただき、ご応募ください。



8:30

受付

9:00

開講式

9:30

あそびバ!

親子で“運動・あそび”

11:30

閉講式

12:00

お昼

12:30

受付

13:00

開講式

13:30

キッズチャレンジ

子どもたちは複数種目をローテーションで体験

16:30

閉講式

アンバサダーやスペシャルゲストは
終日子どもたちと一緒に体験！

AM同様、直筆サイン入り修了証を授与・
写真撮影・ハイトッチで参加者をお見送り

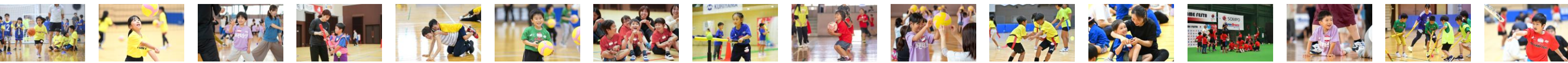
受付で配布物を受け取り、
会場で自由にボール遊び！

主催挨拶・講師紹介

一人ずつ直筆サイン入り修了証を授与・
写真撮影・ハイトッチで参加者をお見送り

開催地の皆様には司会や補助員としてご協力いただきます

AM同様、受付・開講式を実施



プログラム概要

未就学児から小・中学生を対象に、当機構に加盟しているリーグに所属する、又は所属していたトップアスリートなどが、体を動かす楽しさやボールを使った運動・スポーツの楽しさ、技術を指導します。参加者同士の触れ合いを通して、基本的な技術の習得や技術力をアップさせる機会を提供し、次世代の子どもたちのスポーツライフを応援するイベントです。

2027年度より当機構主催のイベント名を「SOMPOボールゲームフェスタ」に統一し、3つのプログラムから希望プログラムを組み合わせでの開催が可能となりました。また、親子あそびの「あそびバ!」、複数種目体験の「キッズチャレンジ」に加えて、中学生向けの「ジュニアチャレンジ」を新設します。

これまで延べ**330**を超える会場で開催しており、過去の開催情報はホームページからご確認いただけます。

ホームページ



紹介動画



開催のメリット

本事業は地域と連携した次世代育成事業であり、スポーツ振興の取り組みに貢献できるイベントとなっております。

- 1 子どもたちの健やかな成長と運動機会の確保**（子どもたちの運動能力低下・スポーツ離れの抑制）
- 2 次世代育成を通じた社会的貢献度の向上**（子育て支援や教育環境の充実を社会へアピール）
- 3 「マルチスポーツ」推進への足掛かり創出**（多様な身体動作を経験できる場を提供し、子どもの可能性を広げる）

アンバサダー・スペシャルゲストの紹介

※「あそびバ!」+キッズチャレンジ開催および「あそびバ!」単独開催の場合のみ

アンバサダーもしくはスペシャルゲストのうち**1人**が、一緒にプログラムに参加して、運動・スポーツの素晴らしさを直接伝えます。

【アンバサダー（2026年度実績）】※敬称略



大野均
ラグビー



高木菜那
スピードスケート



宮間あや
サッカー

【スペシャルゲスト（2025年度例）】※敬称略

・塚原直貴（陸上競技・短距離）
・千葉真子（陸上競技・マラソン）
・狩野舞子（バレーボール）
・太田宏介（サッカー）
・登坂絵莉（女子レスリング48kg級）
・荻原次晴（スキールディック複合）
・坪井保菜美（新体操）
・加藤優（女子プロ野球）
・長崎望未（ソフトボール）

あそびバ! の参加者の声

（保護者向けのアンケートより）

- | | |
|---|---|
| ☒ 毎年楽しみにしている（複数回参加者） | ☒ 親子の触れ合いの時間ができて、体も心もリフレッシュできた |
| ☒ 身近なもので色々な遊び道具が作れることがわかった | ☒ 2時間半が楽しくてあっという間だった |
| ☒ 親の運動不足解消にもなった | ☒ 遊びながら体の動かし方について学べて、これから家でも取り入れていきたい |
| ☒ 前回参加した時より、できることが増えていた（複数回参加者） | ☒ 年に何回か開催してほしい |
| ☒ 子どもが楽しそうにしているのを、たくさん見られて嬉しかった | ☒ 前回とは違うプログラムで、新鮮な気持ちで参加できた（複数回参加者） |
| ☒ 講師の説明が分かりやすく、楽しく盛り上げてくれた | ☒ 子どもを導いていくことの重要性を理解できた |
| ☒ 思っていたよりボールを上手に投げられることがわかった | ☒ 難しいことにも挑戦する姿をみることで嬉しかった |
| ☒ トップアスリートの方と触れ合えて嬉しかった | ☒ 広い場所で思いっきり体を動かして、ボール遊びもできたのが良かった |

あそびバ!

年中～小学3年生と
その保護者

親子で参加

運動・あそびの体験

子どもの発達・発育学の第一人者である中村和彦氏（山梨大学学長）と開発したプログラム。

JTLプレイリーダーの資格を持った教育現場で活動する方や元トップアスリートが講師役として各会場に2名参加。

講師は子どもとの触れ合いのコツ、楽しませるノウハウなどを体得しており、運動・あそびにのめり込ませます。

近年の子どもの体力・運動能力の低下は「基本的な動きの未習得」がその一因とされており、さまざまな“運動・あそび”の中で、全身を使い基礎的な運動能力アップを図ります。また、すべてのメニューが親子で実践する内容となるため、親子のコミュニケーションが少なくなっている現代においても、一緒に楽しみながら活動できます。



堀内亮輔
（日本女子体育大学・准教授）



岡村要
（元ラグビー選手）



眞砂野裕
（東京都小学校教諭）



佐田樹理
（元バレー選手・日本代表）



向井陽
（元ラグビー選手）



篠原俊明
（関大教育学部・准教授）



岩屋睦子
（元バスケット選手・日本代表）

※敬称略／記載の講師は一例

キッズチャレンジ

小学生

複数種目の
体験

1種目あたり
40分

単一種目をする事が多くなる中、半日で複数種目（3もしくは4種目）をローテーションで体験し、普段と異なる動作をすることで、子どもの運動能力の向上やマルチスポーツの考え方に適しているプログラム。

当機構に加盟している9競技（※）12リーグの中から、開催地の要望を基に種目を決定（下記9種目以外の希望は要相談）。

各種目2名の講師は、当機構に加盟するリーグに所属、又所属していた、各リーグ・日本代表で活躍したアスリートや日頃から普及活動を行うコーチが務めます。

（※）バレーボール / バスケットボール / ハンドボール / ラグビー / ホッケー / ソフトボール / フットサル / アメリカンフットボール / サッカー



笹岡李佳
（元バレー選手・日本代表）



小林弥生
（元サッカー選手・日本代表）



相根澄
（元フットサル選手・日本代表）



前田誠一
（元バスケット選手・日本代表）



長部沙梨
（元バスケット選手）



富士田裕大
（元バレー選手・日本代表）



田中真紀子
（元ソフト選手）

※敬称略／記載の講師は一例

（仮称）

ジュニアチャレンジ

中学生

複数種目の
技術指導

1種目あたり
60分程度

部活動の地域展開にあわせて、中学生向けに複数種目（2もしくは3種目）の技術指導を目的としたプログラム。

キッズチャレンジ同様、当機構に加盟している9競技（※）12リーグの中から、開催地の要望を基に種目を決定（下記9種目以外の希望は要相談）。

各リーグに所属、又所属していた、各リーグ・日本代表で活躍したアスリートや日頃から普及活動を行うコーチが務め、参加対象にあわせてさらなる技術力アップの内容で実施します。

（※）バレーボール / バスケットボール / ハンドボール / ラグビー / ホッケー / ソフトボール / フットサル / アメリカンフットボール / サッカー

